



2008年入試の展望

はじめに



回のテーマは、前回7月15日に実施いたしました第2回不合判定予備テストからの続きとなります。

前回の第2回不合判定予備テストから、「試験日縛り（同一日に1校しか志望校をエントリーできない）」というルールのもとに志望校エントリーをお願いいたしましたので、来年の動向が反映された今年最初のテストとなりました。

したがって、前回7月の資料及び保護者説明会では、その時点で判明している来年度入試の変更点等を中心としてお話を進めさせていただきましたが、今回はそこからもっと具体的な内容をご提示したいと思います。

さらに、今回以降の（9月からの）不合判定テストで来年の入試が今年の入試（2007年度入試）とどのように変わっていくのかという点が一層鮮明になっていきますので、「参加者配布資料（不合判定テスト参加者に当日配布されます）」を通じて各回ごとにテーマを設け、皆様のお役に立つ情報を正確にご提供していきたいと思っております。

ポイント

1

来年度入試も2007年度入試と同様厳しい入試が予想される



回、7月の第2回不合判定予備テスト参加者配布資料でもご説明いたしましたように、2008年入試においても、2007年入試同様、あるいはそれ以上の厳しい入試となることが予想されます。

下の表のように、1都3県の小学6年生児童数は2007年入試に比べ減少しますが、それ以上に中学受験を志された方が増加しているためです。

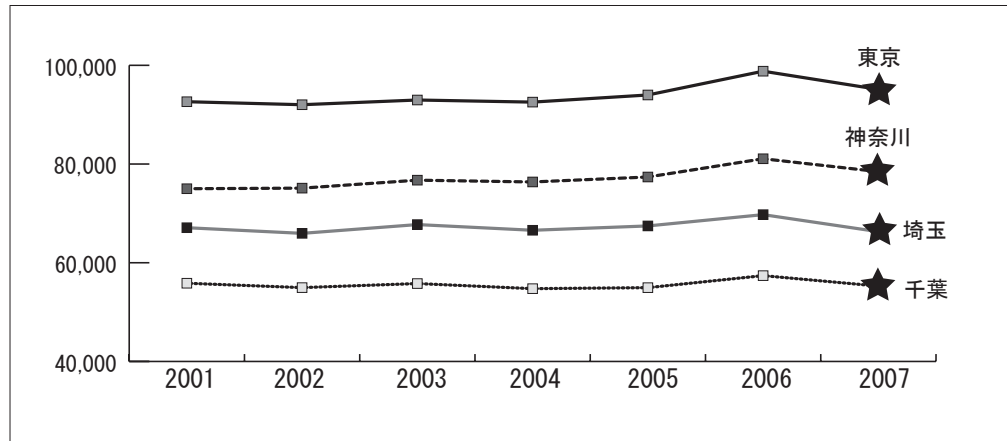
1都3県 小学校6年生児童数

都道府県	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
埼玉	67,098	65,954	67,734	66,580	67,458	69,745	66,348
千葉	55,848	54,961	55,784	54,749	54,953	57,389	55,381
東京	92,616	92,017	92,972	92,545	93,991	98,808	95,455
神奈川	74,998	75,115	76,729	76,367	77,373	81,069	78,608
1都3県計	290,560	288,047	293,219	290,241	293,775	307,011	295,792

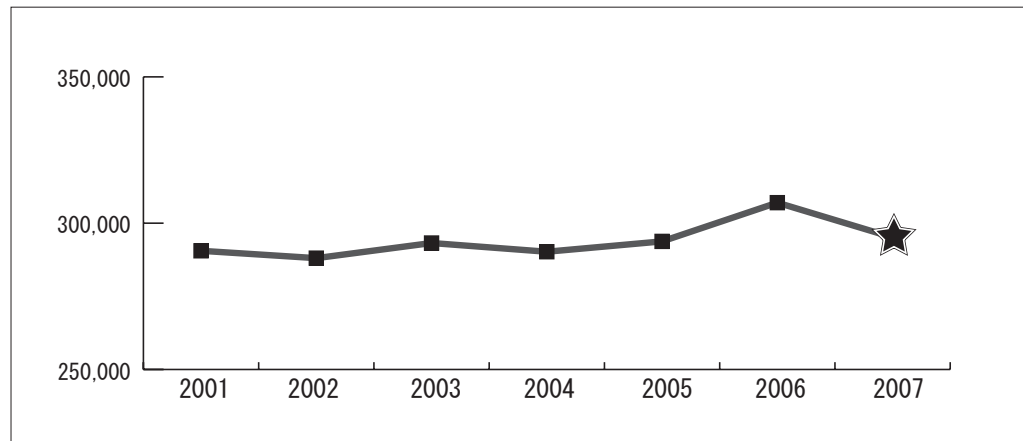
文部科学省 平成19年度 学校基本調査報告書より（2007.8/9速報）



首都圏(1都3県)小6児童数推移グラフ



1都3県計小6児童数推移グラフ

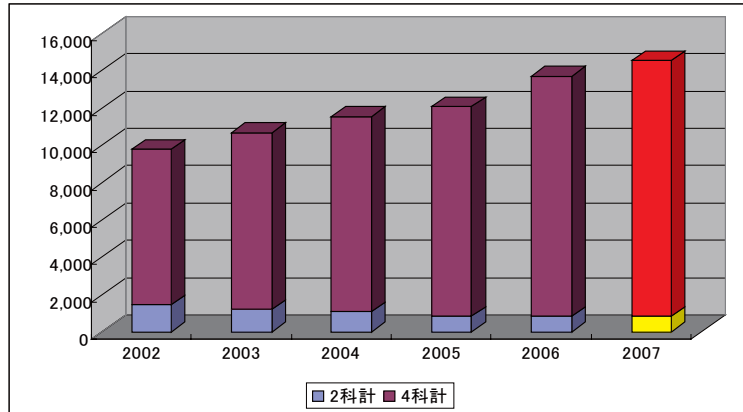


そのため、中学受験者数が2007年並の52,000名だとすれば、17.6%の中学受験率となります。過去10年中で中学受験率が底を打った1999年当時は1都3県小学校6年生児童数31,293名のうち、37,000名が受験されたと四谷大塚では試算し、公表しています。(2008 中学入試算内より) 中学受験率は11.8%で、30人学級だとすると、クラスの30人のうち3.54人が受験していた計算になります。もし、2008年入試が前年並の受験者であるとしたならば、30人のうち5.28人が受験されることになります。ちなみに2007年入試は5.07人でした。僅か9年の間に、首都圏の中学入試は、小学校6年生の約9人に1人が受験していた状況から、約6人に1人が受験する状況へと変化したのです。

また、この数値は1都3県合わせたの計算ですから、都心など中学受験の盛んな地域では、もっと高くなるはずですが。

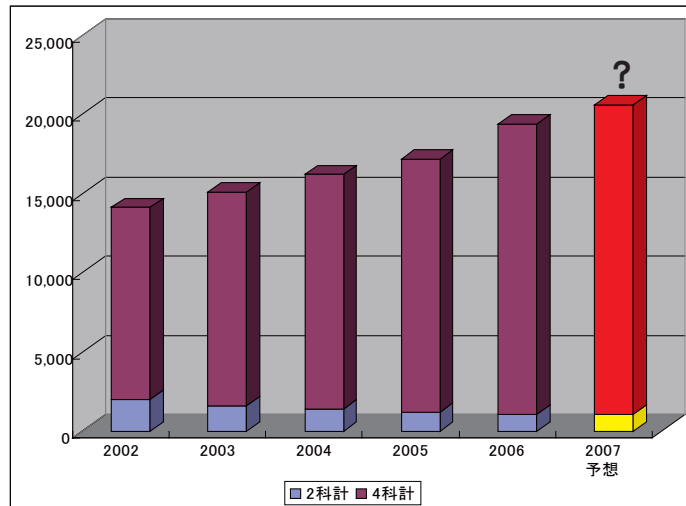


予備 受験者推移



2007年度第2回 不合判定予備テスト(7月15日実施)は、首都圏を台風4号が通過していくさ中に実施されました。そういう悪条件にもかかわらず、14550名の受験生が参加され、前年よりも6%増加しました。

合 受験者推移



2007年予想値は2006年合 受験者に2007年予備 の前年比を掛けて算出

この6%増を2008年入試におけるトレンドとし、今回の2007年度第1回 不合判定テストの受験者を予想したのが次のグラフです。

9月の第1回 不合判定テストで受験者が2万人を超えたことは、かつてありませんでした。しかし、今年はその数字を上回ることも十分あり得ます。ちなみに2006年の第1回 不合判定テスト受験者は19345名で、これが6%増加したとすると、約20555名の受験者数となるのが予想されます。今回の結果資料集の受験者人数に注目していただきたいと思えます。



2007年入試状況

受験生 13人



に対し



椅子 10脚

ポイント

2

的確な自衛手段を

1

999年当時、首都圏の中学受験における競争率（受験者総数÷募集定員）は約0.92倍でした。計算上、選びさえしなければ、どこかの私立校に入学することは可能だったわけですが、それが、2007年入試では約1.3倍となっており、中学受験生13人のうち3人には最初から座るべき椅子が無いという厳しい状況となっています。

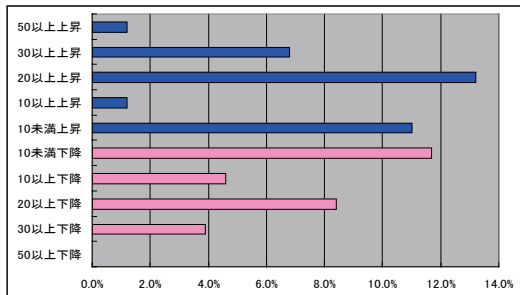
また、1999年当時併願校数は4.84校でしたが、2007年入試では6.08校となっています。厳しい受験状況から、受験する学校自体も確実に増えているのです。

「石橋を叩いて渡る」ということわざを英語では、walk on eggshells（細心の注意を払う）と言っそうです。直訳すれば「卵の殻の上を歩く」ということになりますが、2008年入試においては、丈夫な橋かどうか確かめるだけではなく、渡り方にも十分に配慮していただき、より安全な受験パターン（具体的な受験校選択とスケジュールの策定）を準備していただく必要があります。具体的には、前回の説明会でも申し上げましたように早目に合格を勝ち取るようなパターンを組むということになります。

ただし、お子様のモチベーションを保つ上でも、第1志望の学校については、今の段階では強気で臨んでいただきたいと思います。

次のようなデータがあります。
2006年度不合判定テストにおいて、第1回（9月）と第4回（12月）を受験された方の中で第1志望校を変更しなかった方の中から、

2006合 合 第一志望校合格可能性推移



	上昇	変わらず	下降
実数	3,018	3,410	2,590
%	33.5%	37.8%	28.7%

50%以上上昇	111	1.2%
30%以上上昇	610	6.8%
20%以上上昇	1,194	13.2%
10%以上上昇	112	1.3%
10%未満上昇	991	11.0%
変わらず	3,410	37.8%
10%未満下降	1057	11.7%
10%以上下降	419	4.7%
20%以上下降	761	8.4%
30%以上下降	353	3.9%
50%以上下降	0	0.0%

データは男女合算です。

第1回（9月）の時点で70%以上の合格可能性だった方を除いた9018名の方の合格可能性推移を表にしたものです。



20%以上上昇させた方が、1915名(21.2%)いらつしやいました。中には、50%以上上昇させた方も111名(1.2%)いらつしやいます。あまりにも現実とかけ離れすぎた志望校は好ましくありませんが、出てきたテスト結果を分析し、受験までの残された期間の中でどこまでなら頑張れるのかを見極め、志望校を変更せずにぎりぎりまで強気で進めることで成功された方もいらつしやるといふ事実も忘れていただきたいと思います。そして、その方々に続くためにも、この不合判定テストをよりよく活用していただきたいと思います。

その参考として、昨年2006年度不合判定テストを全回数受験された方の中から、特徴的(問題が見受けられる等)だった4人の方の例を挙げさせていただきます、ご説明したいと思います。

男子Aくんの例

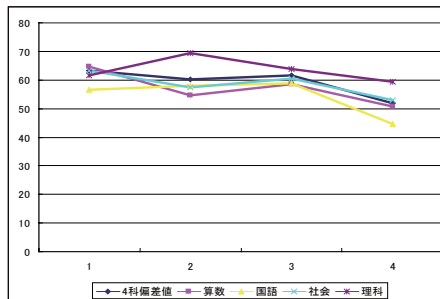
9月・10月の結果で第一志望に必要な力・足りない力を確認、その後は第一志望合格のための学習を行う。その結果、第一志望校に合格。

男子Aくん データ

4科偏差値	63.4	60.2	61.7	51.8
80%差	-2.6	-6.8	-5.3	-15.2
50%差	2.4	-1.8	-0.3	-10.2
算数	64.7	54.7	58.4	50.7
国語	56.5	57.9	58.7	44.7
社会	63.4	57.4	60.4	53.1
理科	61.5	69.3	63.8	59.5

合	合	合	合
y男子校(66)	65%	a男子校(67)	39%
		a男子校(67)	48%
		a男子校(67)	20%

受験校	
a男子校(67)	合
b2男子校(59)	合
c男子校(73)	不
d男子校(63)	棄



男子Bくんの例

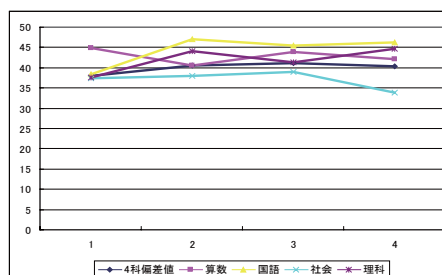
完全な第一志望校の設定ミス。2回(10月)で第一志望校を落としたが、それでも現実とかけ離れすぎていた。併願校も安全校がなく、地

男子Bくん データ

4科偏差値	38	40.6	41.2	40.3
80%差	-28	-14.4	-13.8	-14.7
50%差	-23	-10.4	-9.8	-10.7
算数	44.9	40.6	43.9	42.2
国語	38.4	47.1	45.4	46.3
社会	37.5	38	38.9	33.8
理科	37.6	44.1	41.4	44.6

合	合	合	合
e男子校(66)	20%	e男子校(55)	20%
		e男子校(55)	20%
		e男子校(55)	20%

受験校	
e男子校(56)	不
e2男子校(59)	不
f2男子校(47)	不
g4男子校(53)	不
e3男子校(59)	不
f3男子校(47)	不



女子Cさんの例

域的にも1月入試が使えず、厳しい結果に終わった。

完全な志望校とパターンの設定ミス。早い段階で手を打つべきだったが、最後までつっぱってしまった。併願校も現実とかけ離れすぎていた。



第一志望校は4教科均等配点のため、苦手科目は許されない状況だった。その苦手の算数を克服できたことと足を引っ張っていた理社も徹底的に強化したことが、第一志望合格に繋がった。2007年入試のトレンド通り、地理的には不利な神奈川県在住ながら、本校校は確実に前の日程で受験、チャレンジ校を後の日程で確保し、状況を見ながら、他の併願校の受験を行っていくような形が功を奏した。結果、安全校は

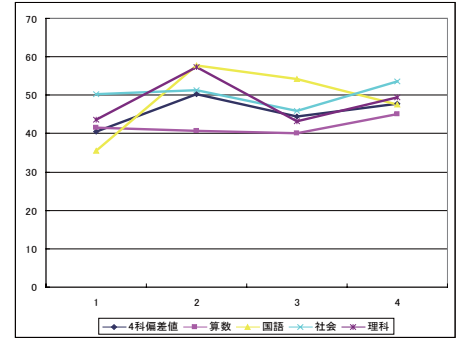
女子Dさんの例

女子Cさん データ

4科偏差値	40.5	50.3	44.5	47.7
80%差	-24.5	-15.7	-21.5	-18.3
50%差	-20.5	-11.7	-17.5	-14.3
算数	41.6	40.7	40	45
国語	35.6	57.8	54.3	47.5
社会	50.3	51.3	45.9	53.6
理科	43.7	57.4	43.3	49.5

合		合		合		合	
i 女子校 (65)	20%	i 女子校 (66)	20%	i 女子校 (66)	20%	i 女子校 (66)	20%

受験校	
j 3 女子校 (59)	不
i 女子校 (66)	不
j 1 女子校 (55)	不

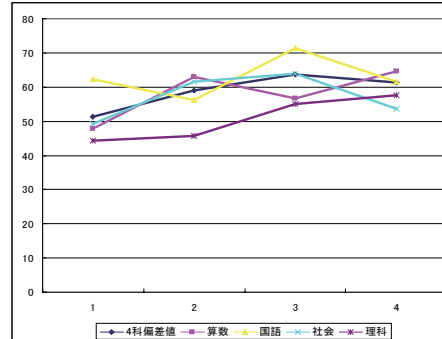


女子Dさん データ

4科偏差値	51.2	59.1	63.6	61.4
80%差	-9.8	-1.9	1.6	-0.6
50%差	-5.8	1.1	5.6	2.4
算数	47.7	62.9	56.7	64.5
国語	62.2	56.3	71.4	61.6
社会	49.2	61.6	64	53.6
理科	44.3	45.7	55	57.6

合		合		合		合	
K 1 女子校 (61)	20%	K 1 女子校 (61)	61%	K 1 女子校 (62)	80%	K 1 女子校 (62)	74%

受験校	
k 1 女子校 (62)	合進
l 共学校 (72)	不
k 2 女子校 (63)	棄
n 2 女子校 (62)	棄
n 女子校 (61)	棄
k 3 女子校 (64)	棄



棄権の形となった。



ポイント

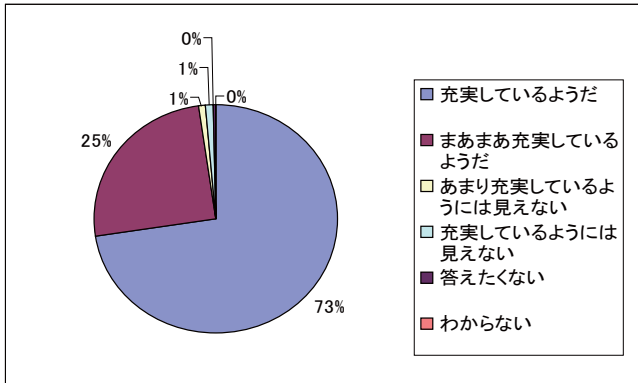
3

2007年入試を経験された保護者の方からのアンケートデータ

昨

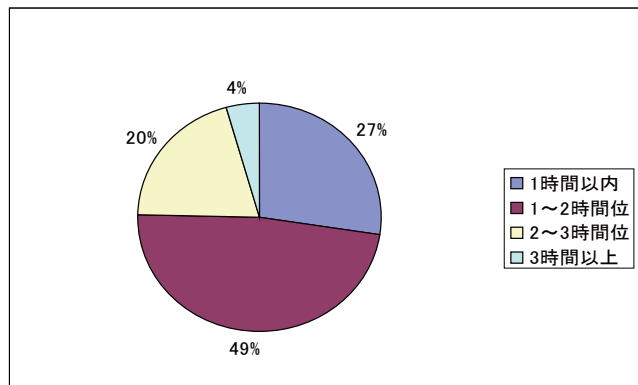
年、e-yoisyua並びに不合判定テスト
一般生成績閲覧サービスをご利用され
た方（現中1生の保護者の方）対象に、この8
月12日～15日にかけて「中学受験に関するイン
ターネットアンケート」を実施しました。この
データは、これから受験に向かっていく方々に
向けての先輩方からの貴重なアドバイスです。
こちらにも、ぜひ参考にしてください。

現在のお子様の様子について



中学に入学して、約5ヶ月が過ぎ、2007
年受験生の現在の様子がわかります。

現在の家庭学習の状況について



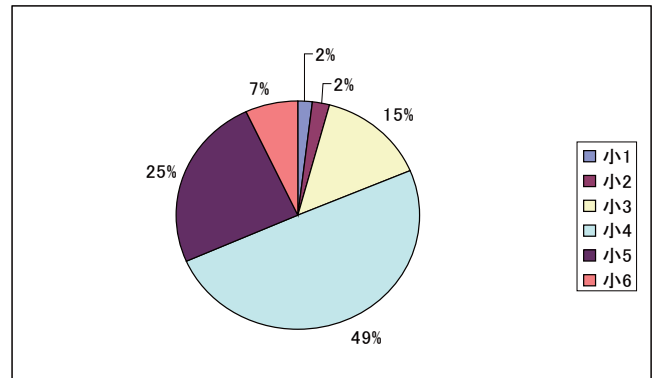
1～2時間という回答が約半数を占め、多数
のお子様は、受験が終わっても、その学習習慣
は持続されているようです。これらの方々の中
で、中学受験で培った学習習慣は過去形のもの
とはならず、現在進行形であると言ってもよい
かもしれません。

中国、戦国時代の思想家、荀子は「君子曰く、
学は以って已むべからず。青はこれを藍より取
りて而も藍より青く、水は氷を為りて而も水よ
り寒たし。木の直きこと繩に中たるも、からめ
て以て輪と為せば其の曲は規に中たり、槁暴あ
りと雖も復挺びざる者は、これをして然らしむ
るなり。故に木は繩を受くれば則ち直く、金は
礪に就けば則ち利く、君子は博く学びて日に己
れを参省すれば、則ち智は明らかにして行過ち
なきなり。」と語っています。つまり、「学問は
中途でやめてはいけないうと君子（完成された教
養を持ち、行いにも優れた人物のこと）は言っ
ている。青は藍から出来るが、藍よりも青く、
氷は水から出来るが水よりも冷たい。墨繩にびつ
たりな真つ直ぐの木も、たわめて輪にすれば湾
曲し、日に乾かしてももとに戻らないのは、た
わめるといふ外からの力のためにそうなったの
である。だから、木が墨繩をあてられて真つ直
ぐになり、刃物が砥石で磨かれると鋭くなるよ
うに、君子もひろく学んで曰くことに反省すれば、
知識は確かになり、過ちを犯すこともないので
ある。」という意味です。

学問に終わりはありません。お子様は中学受
験を通じて、学問の道を歩みだしたところなの
です。

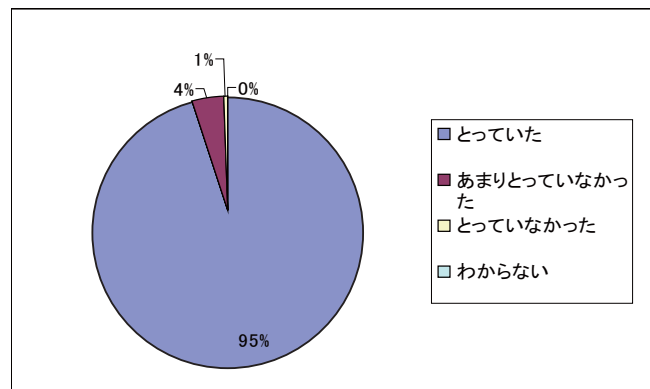


中学受験を志した時期について



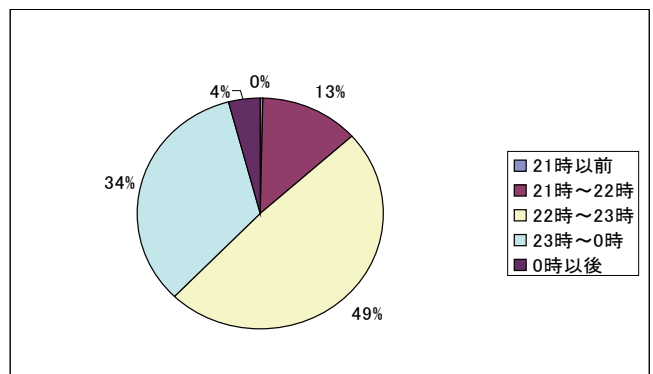
中学受験を志した時期（中学受験を意識した学習を始めた時期）はいつ頃ですかという質問には、約半数の方が小4と回答されました。今年の受験生の保護者の方に同じアンケートを行ったとすると低学年の比率がもう少し高まるように思います。

受験期の朝食について



学力と食生活の関係は、よく話題に上る問題ですが、中学受験されるご家庭では、受験期という忙しい時期でも、しっかりと朝食を摂り、生活のリズムを整えていらっしやうたよつです。

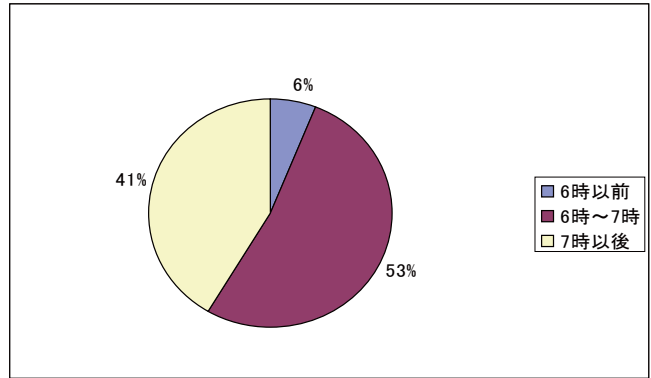
受験期の就寝時間について



食生活同様、学力との関係が取りざたされることの多い睡眠時間ですが、受験期になっても49%の方が22～23時には就寝され、睡眠時間はしっかりと確保されていたよつです。次に多い23時～0時という方々（34%）とあわせると83%となり、この時間帯が中学受験生の標準就寝時間と言えそうです。中には0時以降と答えられた方も4%いらっしやいました。



受験期の起床時間について



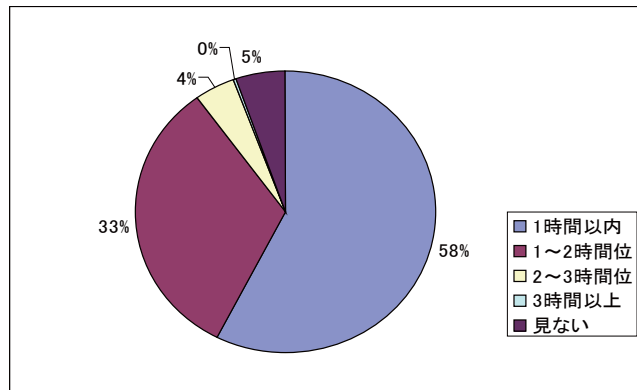
受験期になり、夜が遅くなっても、朝の起床時間は低学年から引き続き、同じ時間に起床されていた方がほとんどのようです。

ナポレオンやエジソンが3時間や4時間という短い睡眠時間しか取っていなかったことは有名ですが、アインシュタインは1日10時間という長時間の睡眠を取っていたと言われています。

人によって、その必要とする睡眠時間には違いがあるようです。しかし、まだ11・12歳のお子様ですので、大人と同じ土俵で語るわけにはいきません。

大事なのはしっかりとした生活リズムではな

受験期のテレビ視聴時間について

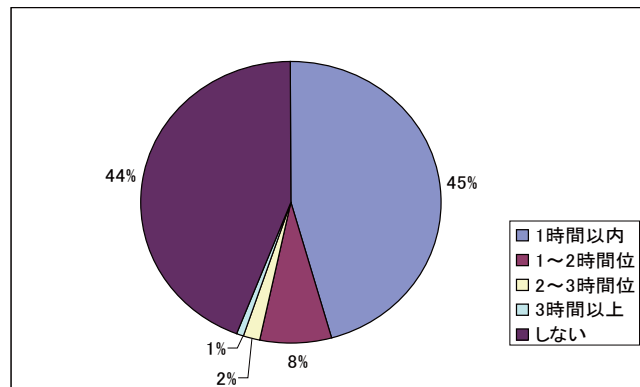


いででしょうか。決まった時間に起き、決まった時間に寝る。起きている時間には限りがあることを知る。その起きている時間をいかに有効に使うかということが重要なのだと思います。

やはり、受験期になると、テレビの役割も大

きく変わるようです。低学年時では、家庭学習時間とテレビの視聴時間は同列だったものが、受験期になると、まず家庭学習時間があり、そのリフレッシュを行うことがテレビの視聴時間の役割となるようです。そこから、中学受験生

受験期のゲーム等遊戯時間について



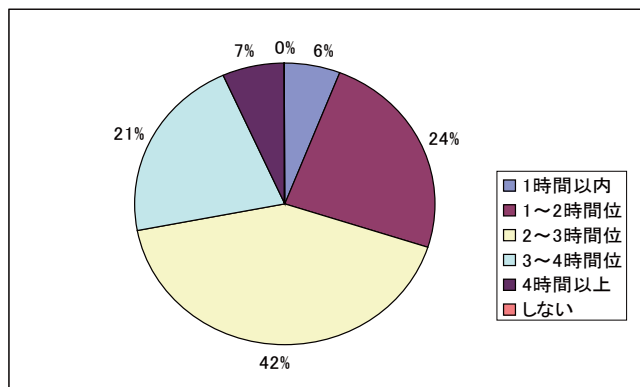
達のスケジュール管理能力と自制心の発達が見られます。

今や子供の生活必需品の1つとなった感のあるテレビゲームですが、これもテレビと同様に、受験が近づくにつれ、その役割を変えていくようです。

ゲーム脳という言葉が言われたして久しいですが、最近ではメール脳という言葉もあるようです。道具をあくまでも道具と捉えられる感覚を身につけることも重要なことではないかと思えます。

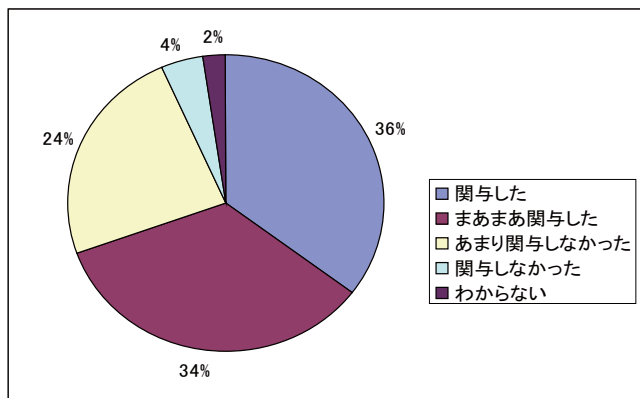


受験期家庭学習時間について



2～3時間と回答された方が42%と多数を占めています。まだ11・12歳のお子様ですの
で、その集中力と体力が持続する時間を考えると、この位が妥当かもしれません。4時間以上という回答も7%ありました。これだけの家庭学習時間を確保するためには、徹底して計画的に生活しないと不可能でしょう。また、学習をお勉強（気が進まないことをしかたなくすること）と捉えてしまうと、絶対に息切れしてしまいます。学習を楽しみに変えることができればこの時間を保つことはできないとも言えるでしょう。

受験期保護者家庭学習関与状況について



中学受験は親子の受験とよく言われますが、保護者の方が関与された度合いについてのデータです。受験期には、かなりの保護者の方が家庭学習に関与されたようです。

荀子は、「こつも言っています。「性情を縦にし、恣睢に安んじて礼儀に違つ者を小人と為す。」「つまり、「生まれつきのままの心情や性質のおもむくままに行動し、礼儀にそむくような者は小人（教養もなく、行いも悪く、努力もしない者）である。」ということ。中学受験学習という「一見「合格」という単純な目標を追って暗記項

目や解法パターンを詰め込んでいるように捉えられがちですが、そうではありません。目標を立て、日々の学習を続ける中で、子供から大人への重要なステップである「時間の概念を持つ」ようになり、「やるべきことの優先順位をつけ、スケジュール管理をするようになる」という、最も大事なことも身につけているのです。

ポイント

4

黒囲みは新設（現非判定 予②で10名以上の志望者を集めたもの）
 アミ囲みのものは何らかの変更があったもの

□.....4教科(3教科)判定校
 ○.....2教科(1教科)判定校

四谷大塚 YTnet

2/4	2/5~	偏差値
		70
		69
聖光学院2	旧より募集 男女22名減 ★渋谷教育渋谷3	68
		66
		65
芝 2	公文国際B 2/6 攻玉社(特別)	64
サレジオ学院B	本郷 3	63
市川 2		62
城北 3 昭と秀英3 立教新座2	逗子開成3 立教池袋2	61
		60
		59
●明大中野2 穎明館2 鎌倉学園2 世田谷学園3	桐光学園3	58
		57
	鎌倉学園3 法政大学3	56
約20名 ◎成蹊2 ●山手学院C 神奈川大附B	桐蔭学園(中等)3 神奈川大附C 2/6	55
東京農大第一3	◇●湘南学園C 2/6	54
●森村学園2 高輪 C 武蔵工大付3	国学院久我山4 語学ナール(個別) 武蔵工大付4 2/6	53
◇■江戸川取手3	4科のみに10名減員 ◇獨協3 ●日本大学2 法政第二2 2/6	52
●東京電機大3		51
	日大第三3 森村学園3 2/6	50
		49
●青稜3 ●獨協埼玉3	4科のみに ◇多摩大聖ヶ丘3	48
★●明治学院2 芝浦工大3	桐蔭学園3	47
●藤城学園藤沢3	4科のみに ◇▼関東学院C ●藤城学園藤沢4	46
	城西川越3	45
●東海大相模B	●日大第一2	44
	☆◇千葉日大第一3	43
●帝京3		42
●郁文館4 ●▼淑徳3		41
	2/7 ●聖学院4	40
●佼成学園2		39
		38
		37
		36
		35
		34

※この一覧表は、合不合判定予備テスト結果資料集における、合格可能性80%ラインを偏差値に換算して表したもので、学校差を示すものではありません。

前

入試変更による志望者の動き

前年もご説明しましたように、来年、2008年度入試では、2月3日が日曜日に当たするため、いくつかの学校で日程の移動が既に発表されています。それに伴い、移動はしないものの、その影響を受け複数回における日程間の定員配分等の調整を行う学校も見られます。(特に女子校に多く見られます)

◎.....新設 ☆.....試験日変更 ◇.....教科数変更 ●.....2・4(2・3)教科選択(2教科判定) ■.....1教科受験校 ▼.....午後実施校

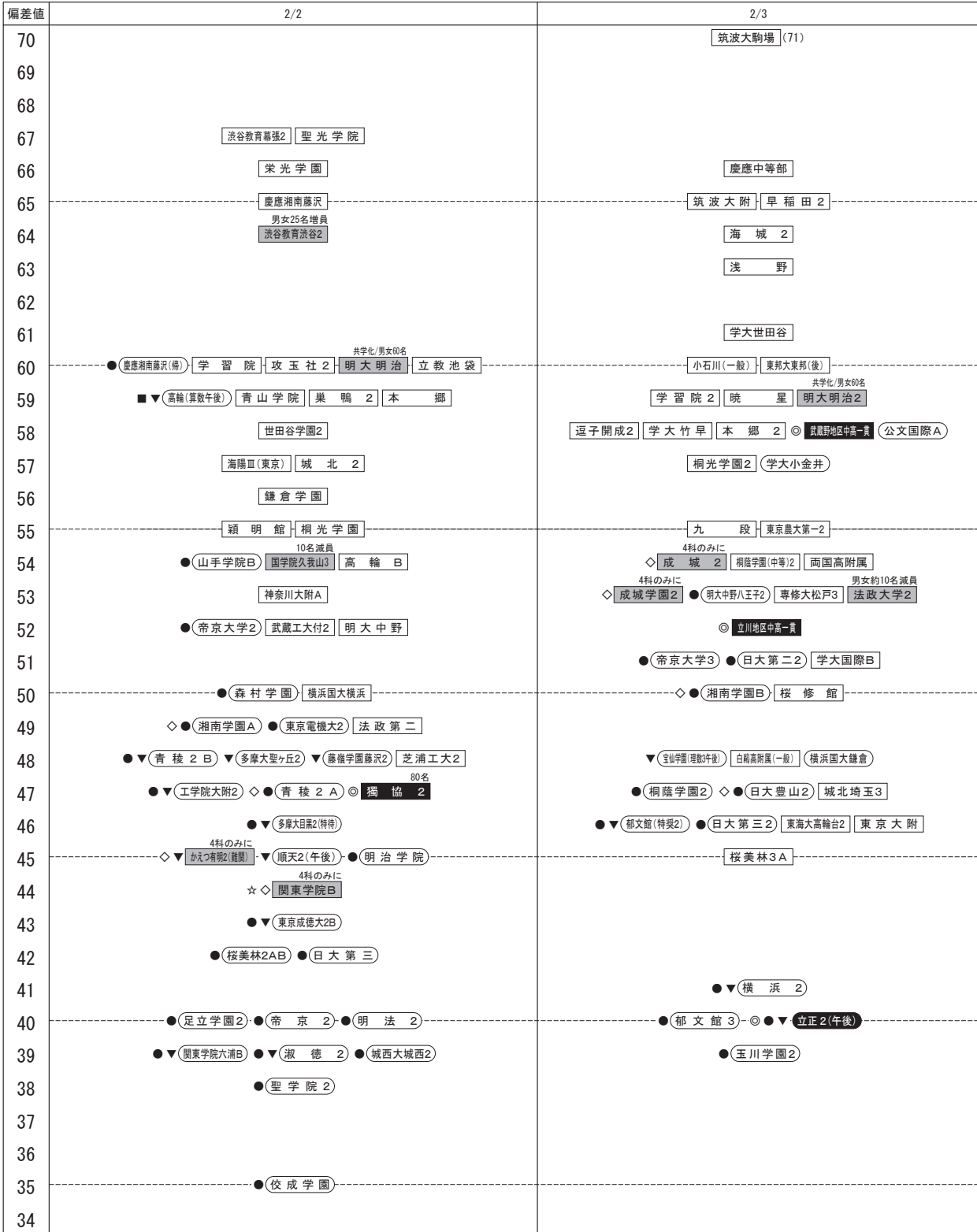


2007. 9. 3現在

男子

【2/2~】

2008年入試における入試変動図 (男子)



※この変動図は第2回 合 不 合 判 定 予 備 テ ス ト 80 偏 差 値 一 覧 より 作 成 して います。
 ※試験日は2008年度の実施予定日(決定していない場合は2007年度実施日。)ただし、各回用のコード表に基づき反映しています。



黒囲みは新設 (現非判定 予②で10名以上の志望者を集めたもの)
アミ囲みのものは何らかの変更があったもの

.....4教科 (3教科) 判定校

.....2教科 (1教科) 判定校



2/4	2/5~	偏差値
皇島岡女子学園3		70
	旧より移動 男女2名減員 ☆ 渋谷教育渋谷3	69
		68
3日より移動 ☆ 横浜共立学園B		67
	公文国際B	66
浦和明の星女子2 馬友学園女子3		65
市川 2 吉祥女子3		64
	洗足学園3	63
3日より移動 ☆ 東洋英和女学院B	約20名減員 晃華学園3 順栄女子学院2	62
		61
		60
共立女子C	淑徳与野2	59
3日より移動 ☆ 清泉女学院2 穎明館2 普連土学園3	法政大学3	58
約15名 ◎ 成蹊2 田園調布学園3		57
10名増員 ☆ 惠泉女学園2 森村学園2 山手学院C 東京農大第一3	桐光学園3 ◇ ● 湘南学園C 神奈川大附C	56
◇ 江戸川取手3 神奈川大附B 実践女子学園3	2/6 2/6 ● カリタス女子3 森村学園3	55
	● 日本大学2	54
	国学院久我山4	53
3日より移動 ☆ 捜真女学校B 山脇学園C	跡見学園3 品川女子学院3	52
	桐蔭学園(中等)3	51
	4科のみに 4科のみに ◇ 昭和女子大附3 ◇ 多摩大聖ヶ丘3	50
3日より移動 ☆ 明治学院2	20名 5名増員 ◎ 大妻中野4 三輪田学園3	49
● 神奈川学園C		48
4科のみに増員増 ◇ 大妻中野3 ● 青稜3 ● 東京電機大3 国府台女子学院2 東京純心女子3		47
● 獨協埼玉3 十文字4	4科のみに男女2名減員 ◇ ▼ 関東学院C	46
3日より移動 ☆ 女子聖学院3 ◎ 玉川聖学院3 ● 聖園女学院1C	● 日大第一2 ● 日大豊山女子3 桐蔭学園3	45
約30名 5名増員	● 八雲学園4 ☆ 不二聖心II	44
● 八雲学園3		43
● 東海大相模B	4科のみに 10名増員 ◇ 女子聖学院4 横浜英和女学院C	42
		41
4科のみに ● 聖セシリア女子3 和洋九段女子4		40
		39
		38
● 武蔵野女子学院3	● 東京家政大附4	37
● 文教大付3		36
		35
		34
		33

※この一覧表は、不合格判定予備テスト結果資料集における、合格可能性80%ラインを偏差値に換算して表したもので、学校差を示すものではありません。

◎.....新設 ☆.....試験日変更 ◇.....教科数変更 ●.....2・4(2・3)教科選択(2教科判定) ■.....1教科受験校 ▼.....午後実施校

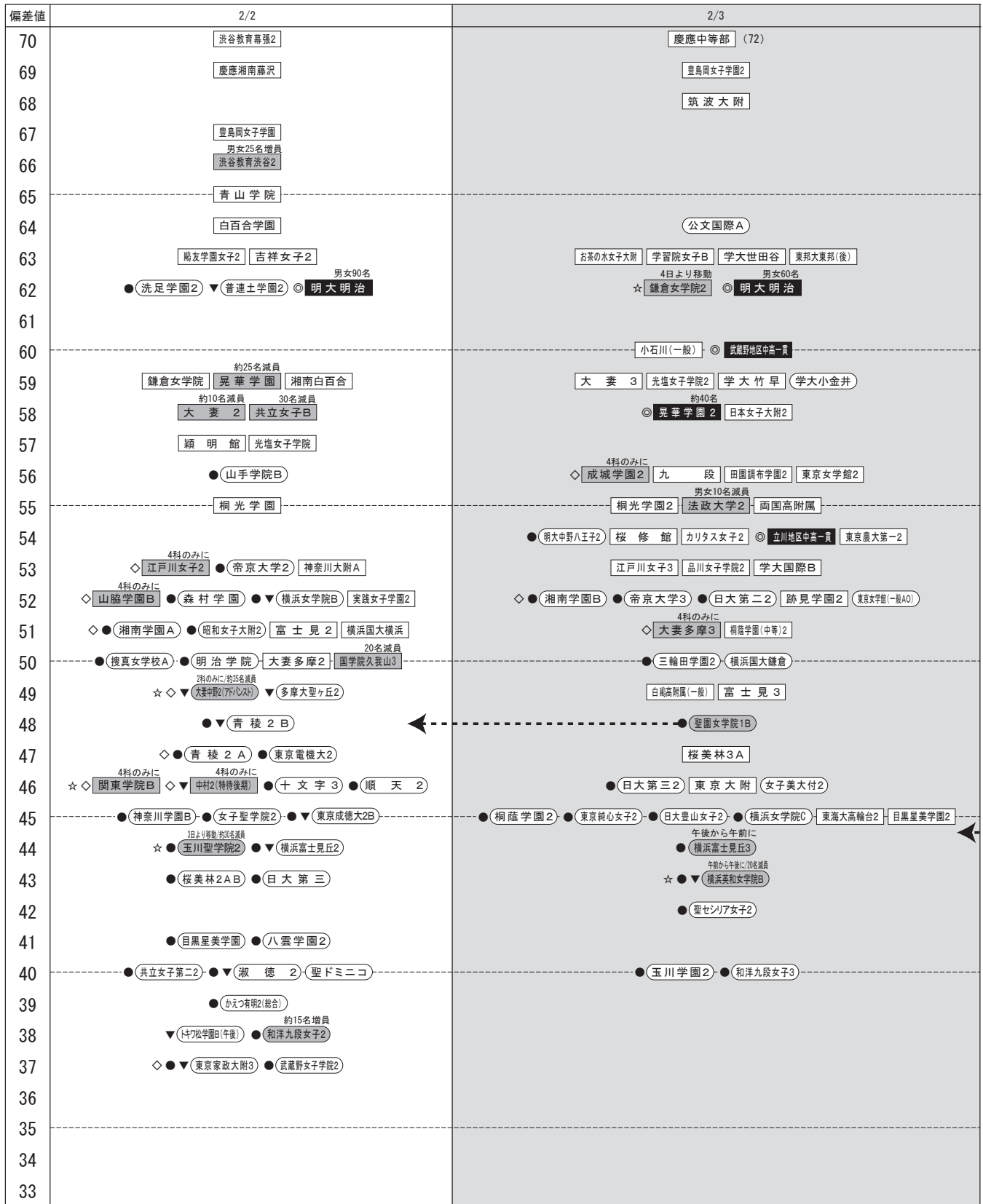


2007. 9. 3現在

女子

【2/2~】

2008年入試における入試変動図 (女子)



※この変動図は第2回 不合判定予備テスト80偏差値一覧より作成しています。
 ※試験日は2008年度の実施予定日(決定していない場合は2007年度実施日。)ただし、各回用のコード表に基づき反映しています。


 予 昨年同時期より30名以上志望者の増加した学校 男子 一般入試を抽出(帰国・推薦等を除く)

変更	学校名(試験名)	判定 教科	試験日	06同時期 志望者差	予 80	80 結果差	50 結果差	20 結果差	今回 志望者	今回 第一	昨年 志望者
	海城	4	2/1	+ 36	60				292	219	256
	神奈川大附A	4	2/2	+ 35	53	1	1	1	169	61	134
	神奈川大附C	2	2/6	+ 39	55		1	4	164		125
	鎌倉学園2	4	2/4	+ 47	58	1			112	1	65
	関東学院C	4	2/5午後	+ 37	46		3	5	95	1	58
	栄東B	4	1/13	+ 40	57		1	2	107	1	67
	芝浦工大柏	4	1/23	+ 33	56				195	12	162
	渋谷教育渋谷2	4	2/2	+ 32	64				190	3	158
	渋谷教育渋谷3	4	2/5	+ 221	67	6	4	4	311	1	90
	城北埼玉	4	1/12	+ 41	54	1	1	1	352	10	311
	逗子開成	4	2/1	+ 32	57				157	65	125
	成城	4	2/1	+ 63	51			1	135	43	72
	成城2	4	2/3	+ 91	54	2	2	4	346	3	255
	青稜1B	2	2/1午後	+ 45	50	1	1	1	128	2	83
	高輪(算数午後)	1	2/2午後	+ 59	59				236	2	177
	東海大相模B	2	2/4	+ 33	44	3	5	7	93		60
	東海大高輪台2	4	2/3	+ 30	46	2	2	1	67	2	37
	東京農大第一2	4	2/3	+ 31	55	1	1	1	83	4	52
	桐光学園	4	2/2	+ 59	55				228	72	169
	桐光学園2	4	2/3	+ 39	57	1	1	1	157	9	118
	桐朋	4	2/1	+ 79	61		1	1	348	311	269
	日大第一2	2	2/5	+ 38	44	1	3	6	116	2	78
	日大第三3	2	2/5	+ 41	50	-	-	-	87		46
	法政大学	4	2/1	+ 44	54	1	1	1	113	3	69
	法政大学3	4	2/5	+ 169	56	2	1		297	1	128
	法政第二2	4	2/6	+ 32	52				492	3	460
	本郷	4	2/2	+ 90	59		1	2	435	66	345
	武蔵工大付	2	2/1午後	+ 48	54	1	1	1	270	27	222
	明大中野	4	2/2	+ 87	52	1	1	1	454	112	367
	明大明治	4	2/2	+ 150	60	2	2	2	479	158	329
	明大明治2	4	2/3	+ 62	59	2	2	2	291	1	229
	明大中野八王子	2	2/1	+ 38	52		1	2	101	50	63
	立教新座	4	1/25	+ 131	61	2	2	1	986	81	855
	早稲田	4	2/1	+ 102	64	1	1	1	525	410	423

 予 昨年同時期より30名以上志望者の増加した学校 女子 一般入試を抽出(帰国・推薦等を除く)

変更	学校名(試験名)	判定 教科	試験日	06同時期 志望者差	予 80	80 結果差	50 結果差	20 結果差	今回 志望者	今回 第一	昨年 志望者
	跡見学園2	4	2/3	+ 39	52	1	1	1	261	4	222
	市川	4	1/20	+ 85	62				416	74	331
	大妻	4	2/1	+ 44	57			1	218	113	174
	神奈川大附C	2	2/6	+ 33	56	-	-	-	146	1	113
	カリタス女子2	4	2/3	+ 43	54		1	1	127	2	84
	吉祥女子	4	2/1	+ 50	60		1	2	301	208	251
	吉祥女子2	4	2/2	+ 59	63	1	1	1	324	20	265
	恵泉女学園2	2	2/4	+ 154	55	1	1	1	318	0	164
	小石川(一般)	4	2/3	+ 36	60				106	27	70
	品川女子学院2	4	2/3	+ 51	53	1	1	2	187	2	136
	渋谷教育渋谷	4	2/1	+ 50	63	1			192	100	142
	渋谷教育渋谷3	4	2/5	+ 80	67	1	1	1	216	1	136
	昭和秀英2	4	1/22	+ 31	60	1			149	7	118
	昭和女子大附2	2	2/2	+ 31	51	2	2	1	120	3	89
	昭和女子大附3	4	2/5	+ 46	50	1	1	1	240	0	194
	田園調布学園2	4	2/3	+ 64	56				257	4	193
	東京女学館2	4	2/3	+ 36	56	1	1	1	247	2	211
	東洋英和女学院B	4	2/4	+ 90	61	2	1		251	3	161
	富士見2	4	2/2	+ 30	51		1	2	156	5	126
	富士見3	4	2/3	+ 44	49	1	1		159	1	115



変更	学校名(試験名)	判定 教科	試験日	06同時期 志望者差	予 80	80 結果差	50 結果差	20 結果差	今回 志望者	今回 第一	昨年 志望者
	法政大学	4	2/1	+ 34	56	1	1	1	68	35	34
	法政大学2	4	2/3	+ 38	55				117	7	79
	法政大学3	4	2/5	+ 110	58	2	1		239	1	129
	三輪田学園2	2	2/3	+ 89	50	2	2	1	222	0	133
	三輪田学園3	4	2/5	+ 32	49				242	0	210
	明治学院2	2	2/4	+ 45	49	1			71	0	26
	横浜英和女学院B	2	2/3午後	+ 76	43	2	2	2	105	0	29
	横浜女学院C	2	2/3	+ 34	45	1	1		39	0	5
	横浜富士見丘1B	2	2/1午後	+ 42	41	1	1		73	3	31

予 昨年同時期より30名以上志望者の減少した学校 男子

一般入試を抽出(帰国・推薦等を除く)

変更	学校名(試験名)	判定 教科	試験日	06同時期 志望者差	予 80	80 結果差	50 結果差	20 結果差	今回 志望者	今回 第一	昨年 志望者
	麻布	4	2/1	- 72	66	1	1	2	395	231	467
	江戸川取手	4	1/17	- 34	56				172	2	206
	学習院2	4	2/3	- 38	59				135	8	173
	関東学院B	4	2/2	- 46	44	1	1	1	26		72
	慶應中等部	4	2/3	- 30	66	1			302	70	332
	攻玉社(特別)	2	2/6	- 30	63		3	5	227	1	257
	国学院久我山4	4	2/5	- 72	53	1	1	3	332		404
	駒場東邦	4	2/1	- 54	65	2	3	3	277	226	331
	栄東C	2	1/17	- 36	57				29	1	65
	芝2	4	2/4	- 63	64	1	1	2	859	2	922
	芝浦工大柏2	4	1/25	- 52	54	1	1	1	23		75
	渋谷教育幕張	4	1/22	- 91	66	1	1	1	526	102	617
	城北2	4	2/2	- 66	57	1	1		343	3	409
	城北3	4	2/4	- 52	60				305	2	357
	成蹊	4	2/1	- 41	53	1		1	118	52	159
	聖光学院	4	2/2	- 42	67				220	83	262
	西武文理2(特選)	4	1/13	- 37	53				37		74
	世田谷学園2	4	2/2	- 56	58	1	1	1	213	4	269
	千葉日大第一-3	4	2/5	- 30	43				4		34
	学大世田谷	4	2/3	- 30	61	1	1	1	55	13	85
	東邦大東邦(前)	4	1/21	- 83	60	1		1	398	41	481
	獨協3	4	2/5	- 43	52	1	1	2	275		318
	武蔵	4	2/1	- 30	64	1		2	278	234	308
	立教池袋2	2	2/5	- 35	60		1	1	109	3	144
	早稲田実業	4	2/1	- 106	66	4	4	5	369	309	475

予 昨年同時期より30名以上志望者の減少した学校 女子

一般入試を抽出(帰国・推薦等を除く)

変更	学校名(試験名)	判定 教科	試験日	06同時期 志望者差	予 80	80 結果差	50 結果差	20 結果差	今回 志望者	今回 第一	昨年 志望者
	浦和明の星女子	4	1/14	- 104	66	1	1	1	719	100	823
	鷗友学園女子2	4	2/2	- 31	63				232	12	263
	鷗友学園女子3	4	2/4	- 60	64				277	6	337
	大妻嵐山	4	1/12	- 43	47				80	2	123
	学習院女子B	4	2/3	- 47	63	1			173	4	220
	吉祥女子3	4	2/4	- 71	63				336	3	407
	共立女子B	4	2/2	- 54	58		1	2	302	13	356
	共立女子C	4	2/4	- 120	59				305	3	425
	公文国際B	2	2/5	- 32	65				47	1	79
	慶應湘南藤沢	4	2/2	- 40	69				117	54	157
	国学院久我山4	4	2/5	- 37	53	1	1	2	198	1	235
	栄東A	2	1/11	- 30	58	1	1	1	105	12	135
	実践女子学園3	4	2/4	- 61	54	2	2	2	338	0	399
	渋谷教育幕張	4	1/22	- 70	69	1	1	1	247	87	317
	淑徳与野	4	1/13	- 52	61	2	1	1	293	3	345
	女子学院	4	2/1	- 62	68	1	1	2	441	344	503
	成城学園2	4	2/3	- 31	56				82	2	113



変更	学校名(試験名)	判定 教科	試験日	06同時期 志望者差	予 80	80 結果差	50 結果差	20 結果差	今回 志望者	今回 第一	昨年 志望者
	西武文理	4	1/10	- 37	53	1	1		231	1	268
	田園調布学園3	4	2/4	- 40	57				149	0	189
	桐光学園3	4	2/5	- 32	56	-	-	-	71	0	103
	東洋英和女学院A	4	2/1	- 45	57	1	2	2	103	73	148
	豊島岡女子学園	4	2/2	- 38	67			1	513	189	551
	豊島岡女子学園3	4	2/4	- 48	69				153	2	201
	日本女子大附	4	2/1	- 44	57			1	130	10	174
	普連土学園3	4	2/4	- 185	58				162	0	347
	山脇学園C	4	2/4	- 55	51				188	1	243
	早稲田実業	4	2/1	- 69	68	1	1	2	177	128	246
	和洋九段女子4	4	2/4	- 34	40				49	0	83

新設校(新設回)の状況 男子

志望者10名以上のものを抽出

変更	学校名(試験名)	判定 教科	試験日	予 80	予 50	予 20	今回 志望者
	国学院久我山2(ST)	4	2/1午後	56	52	48	95
	成蹊2	4	2/4	55	52	48	197
	立川地区一貫(一般)	4	2/3	52	46	40	12
	県立千葉高併設	4	12/16	60	55	50	54
	千葉日大第一2	4	1/26	43	40	36	18
	獨協2	4	2/2	47	43	3	8 56
	武蔵野地区一貫	4	2/3	58	52	46	44
	立正2(午後)	2	2/2午後	40	35	30	14

新設校(新設回)の状況 女子

志望者10名以上のものを抽出

変更	学校名(試験名)	判定 教科	試験日	予 80	予 50	予 20	今回 志望者
	大妻中野4	4	2/5	49	45	41	91
	晃華学園2	4	2/3	57	53	48	49
	国学院久我山2(ST)	4	2/1午後	54	50	46	33
	成蹊2	4	2/4	57	53	49	171
	立川地区一貫(一般)	4	2/3	54	48	42	17
	玉川聖学院3	2	2/4	45	41	36	86
	県立千葉高併設	4	12/16	60	55	50	34
	武蔵野地区一貫	4	2/3	60	54	4	8 36
	明大明治	4	2/2	62	58	53	188
	明大明治2	4	2/3	62	58	53	98



新設など

〱 明大明治〱

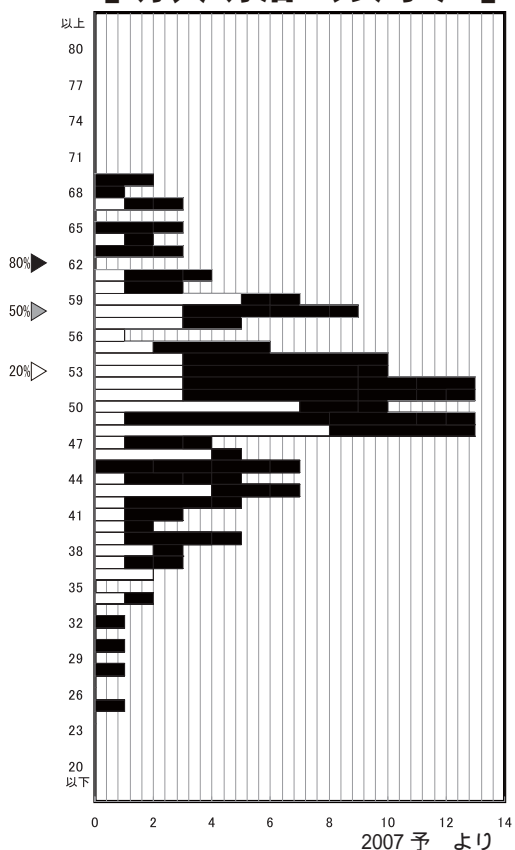
共学化し、新設の形となる明大明治女子1回(2月2日)は前回予備2回で次のような分布となり、予想を上回る人気を集めています。

その結果、予想偏差値は80%偏差値が62、50%偏差値が58、20%偏差値が53と高難度となっています。

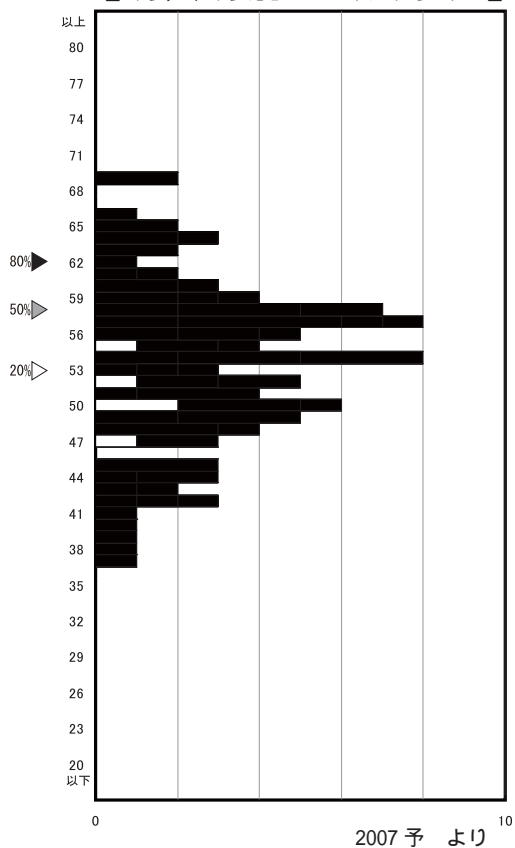
また、第1志望者も多く見られますので、この傾向のまま入試に向かいそうな勢いが見られます。

現状の志望パターンは、2月1日が 早稲田

【明大明治〈女子〉】



【明大明治2〈女子〉】



実業(28人)、東京農大第一(23人)、法政大学(13人)となっています。2月3日は、明大明治2(38人)、法政大学2(24人)、日大第二2(12人)となっています。

同じく明大明治女子2回(2月3日)も1回同様、多くの志望者を集めました。1回との併願志望者が多く見られ、志望者98人中38人が1回と併願志望しています。(併願志望率38.8%)その他の併願校は、2月1日が 早稲田実業(17人)、法政大学(10人)、立教女学院(9人)となっています。2月2日は、明大明治39人、青山学院(15人)、吉祥女子2(7人)となっており、志望者の附属校志向の高さが見られます。

新設された女子の影響による実質的な定員減にもかかわらず、男子も昨年以上の志望者を集めています。

グラフの見方について
 第一志望者
 第2～第6志望者

2007年7月15日実施の合不合判定予備テストからのデータです。



成蹊 2

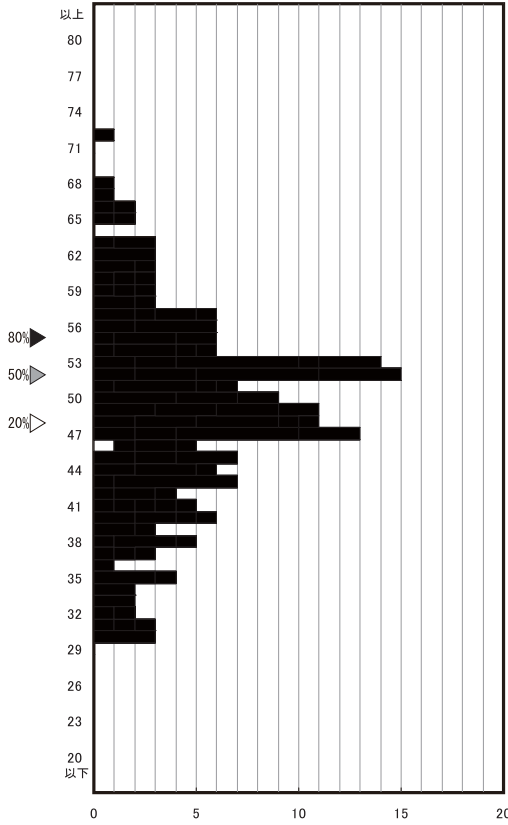
新設の成蹊2（2月4日）は、男子は19人の志望者を集めています。こちらは、2月4日と遅い日程のため、第1志望率は高くなく、併願校としての意味合いが濃く、様々なレベルの受験生が志望しています。

志望者の志望併願パターンは、2月1日が成蹊（30人）、桐朋（26人）、早稲田実業（22人）となっています。2月2日は、明大明治（31人）、青山学院（22人）、国学院久我山3（19人）となっています。2月3日は、

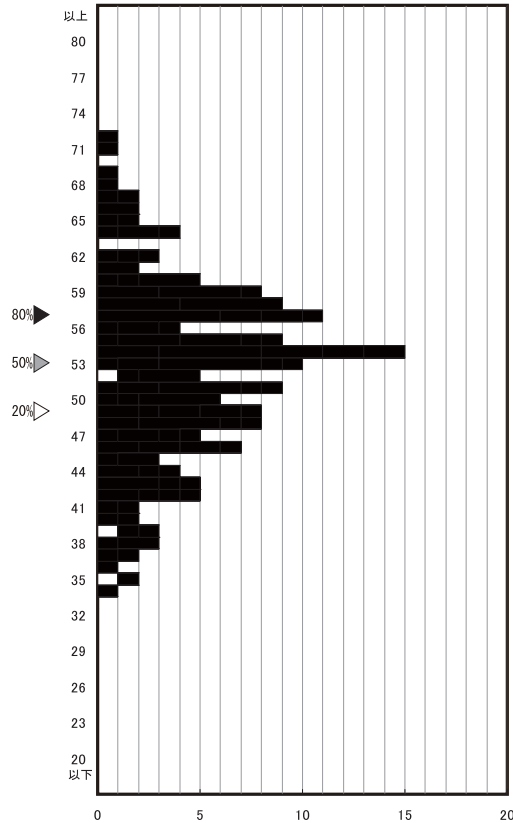
暁星（19人）、法政大学2（19人）、慶應中等部（16人）となっています。

成蹊2（2月4日）女子は、171人の志望者を集めています。男子同様に併願校としての意味合いが強いようで、2月1日の併願志望校は、成蹊（38人）、早稲田実業（26人）、立教女学院（20人）でした。2月2日は、青山学院（30人）、明大明治（21人）、吉祥女子2（14人）となっています。2月3日は、明大明治2（14人）、日大第二2（14人）、学習院女子B（13人）、日本女子大附2（13人）となっています。

【成蹊 2 <男子>】



【成蹊 2 <女子>】





午後入試

神奈川県や東京都などの1月入試が使えない地域にお住まいの受験生にとって、大きな位置を占めるようになった午後入試ですが、2008年入試でも、国学院久我山2（ST）などが新設されます。

国学院久我山2（ST）は、予備2回では、男子で95人の志望者を集めました。午後入試の特性から、第1志望者が少なく、その分布も本来の志望者とは違うものになっています。志望

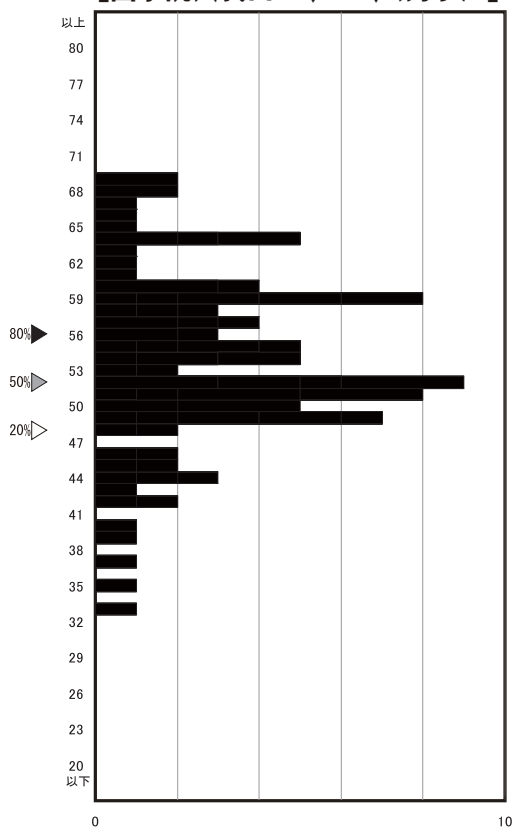
者平均偏差値も4科53.7と他の試験とは全く違います。ちなみに他の試験は、1回が45.8、3回が47.8、4回が50.1でした。

国学院久我山2（ST）女子は、予備2回では、33人の志望者を集めました。こちらの志望者平均偏差値は4科50.8と男子同様に他の試験とは違う分布となっています。女子の1回は44.8、3回は46.9、4回は49.8でした。

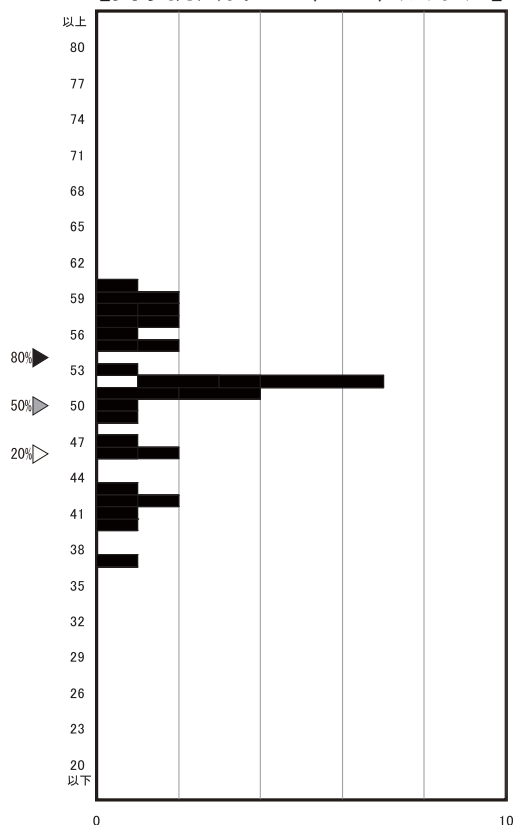
やはり、午後入試については、その特性（日程の遅い学校・試験と同じ傾向が見られる）から、併願パターンの選択肢のうちの1つと考えるべ

きでしょう。第1志望に据えるには難しいのが現状です。

【国学院久我山2（ST）〈男子〉】



【国学院久我山2（ST）〈女子〉】





ポイント

5

公立中高一貫校

新設3校

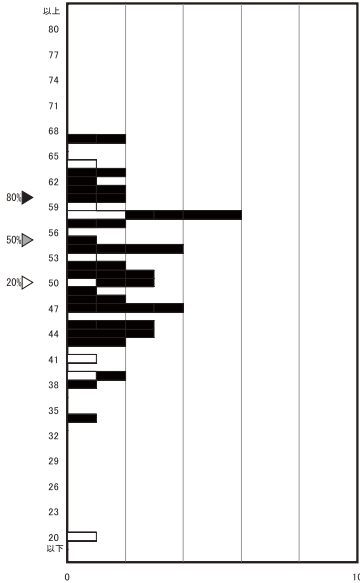
公

立中高一貫校の中でも、新設の県立千葉高併設（12月16日）が不合予備2

回でも、男子で志望者54名（志望者平均偏差値・51.4）、女子が志望者34名（志望者平均偏差値・46.5）で、多くの志望者を集めています。ともに志望者の志望順位も高く、男子の第1志望率が16.7%、女子で23.5%となっており、第3志望以上で集計すると、男子でも50%、女子でも50%と、高い率となっています。

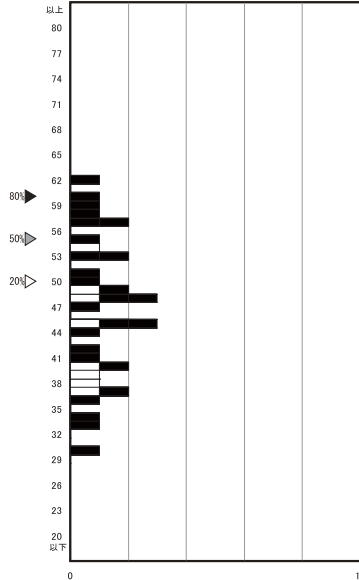
現状での併願志望校は、男子が 市川（39人）、東邦大東邦前（37人）、渋谷教育幕張（31人）となっています。女子は 市川（14人）、東邦

【県立千葉高併設〈男子〉】



大東邦前（13人）、昭和秀英2（11人）となっています。

【県立千葉高併設〈女子〉】

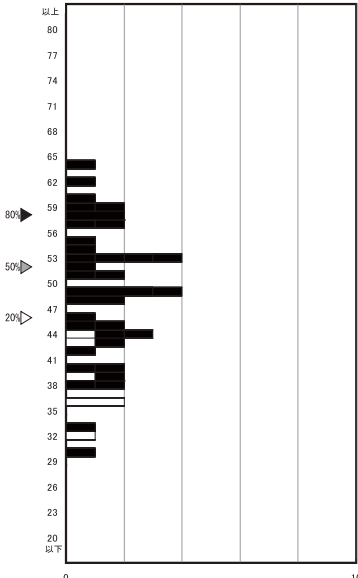


都立武蔵高校を母体とする武蔵野地区中高一貫は、男子で志望者44人（志望者平均偏差値・47.6）、女子で志望者36人（志望者平均偏差値・48.1）を集めました。難度も、仮判定ではありませんが、

男子80%偏差値58、50%偏差値52、20%偏差値46、女子80%偏差値60、50%偏差値54、20%偏差値48と高難度となっています。

定員が少ないために人数にすると目立ちませんが、既存の国立校、特に学芸大系の各校が前年より志望者を減らしていますので、この新設校も含めた公立中高一貫校が国立中志望者を取り込んだ形にもなっているようです。（学大小金

【武蔵野地区一貫〈男子〉】



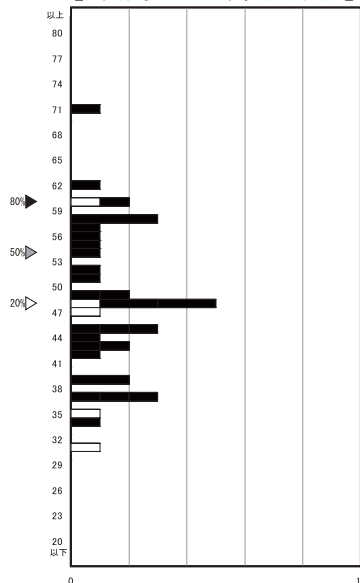
井男子前年比86.4%、学大小金井女子前年比72.9%、学大世田谷男子前年比64.7%、学大世田谷女子前年比87.2%）

現状での併願志望校は、男子の2月1日は、桐朋（11人）、早稲田実業（8人）、国学院久我山2ST（5人）となっています。2月2日は、明大明治（11人）、国学院久我山3（9人）、穎明館（3人）となっています。

女子の2月1日は、吉祥女子（9人）、早稲田実業（5人）、カリタス女子（3人）となっています。2月2日は、富士見2（6人）、大妻中野2アドバンス（4人）、明大明治（3人）、吉祥女子2（3人）となっています。現状、男子よりも女子の方が志望順位を高く置いている受験生が多いようです。



【武蔵野地区一貫〈女子〉】



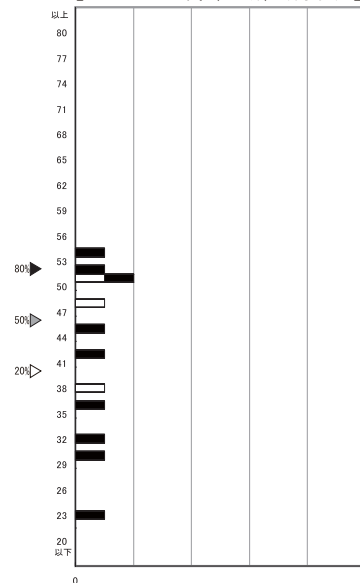
立川地区一貫は、男子で12人（志望者平均偏差値・41.6）、女子で17人（志望者平均偏差値・46.5）の志望者を集めています。

現状では男子よりも女子に人気が高いようです。

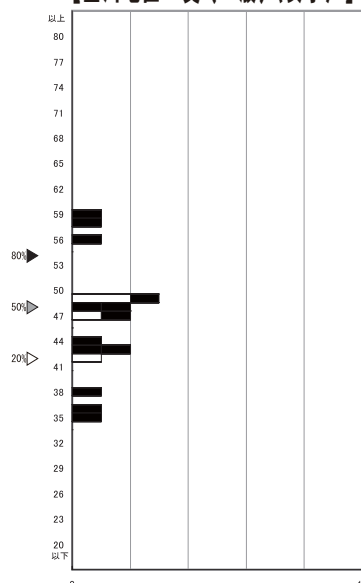
併願志望校は、男子の2月1日が、明大中野八王子（3名）、桐朋（3名）、早稲田実業（3名）となっています。2月2日は、穎明館（2名）、法政第二（2名）、桐光学園（2名）となっています。

女子の2月1日は、吉祥女子（4人）、創価（3人）、成蹊（2人）、明大中野八王子（2人）となっています。2月2日は、吉祥女子（2人）、明大明治（2人）、日大第三（2人）、明治学院（2人）となっています。

【立川地区一貫（一般）〈男子〉】



【立川地区一貫（一般）〈女子〉】

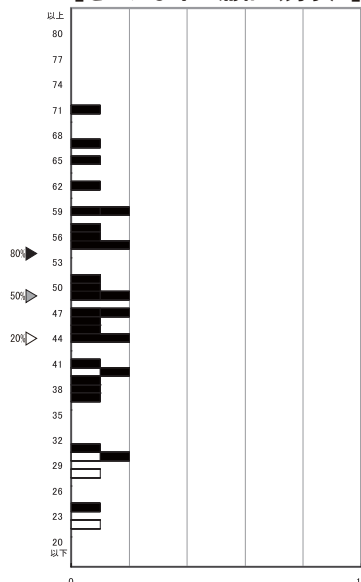


さいたま市立浦和

既存の公立中高一貫校では、2007年開校のさいたま市立浦和が堅調です。男子で32人（志望者平均偏差値・46.1）、女子も同じく32人（志望者平均偏差値・47.0）の志望者を集めています。

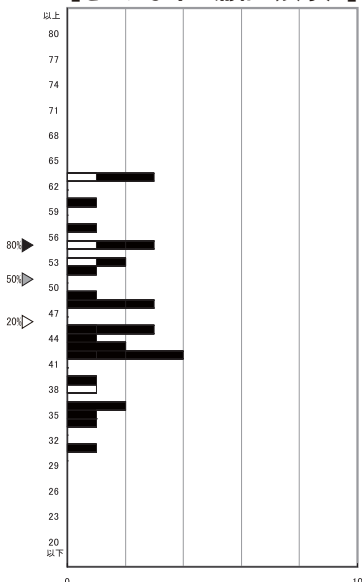
男女ともその志望者分布は公立校特有のレンジの広さを示していますが、昨年よりもその傾向は弱まっています。私立校との併願志望者

【さいたま市立浦和〈男子〉】



が高まっている様子が見受けられます。

【さいたま市立浦和〈女子〉】

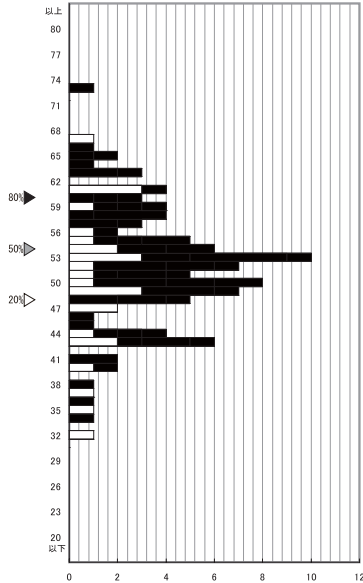


既存の都立中高一貫校

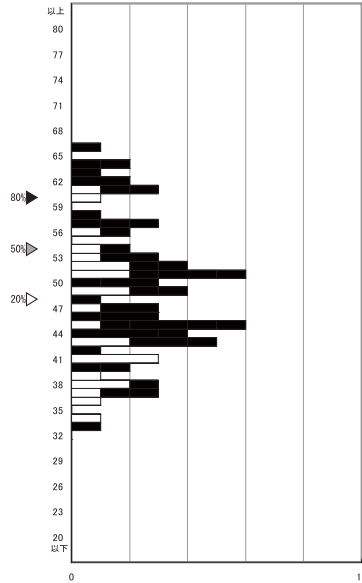
さいたま市立浦和と同じ傾向は他の公立中高一貫校でも見られます。たとえば、小石川一般でも、昨年よりもその志望者の縦のレンジが狭まっていますし、分布も真ん中の人数が最も多く、上下に少なくなっていく適正な分布の形になってきています。



【小石川(一般)〈女子〉】



【小石川(一般)〈男子〉】

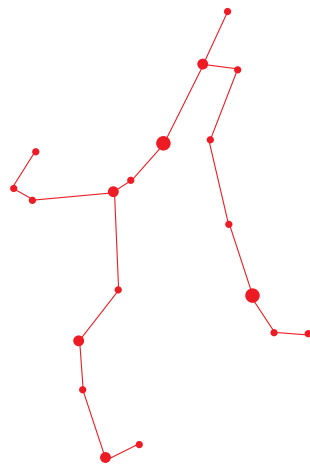


確かに公立中高一貫校は受験ではなく、受験という特別な形を取ってはいますが、私立校第1志望者にとっても、国立校同様の扱いで併願校の1つとして挙げられているようです。

最後に

秋

から冬にかけて、次のような星座が見られます。



ご存知の方も多いと思いますが、この星座は、ペルセウス座と言います。ギリシア神話のペルセウスの姿を表わしています。

ペルセウスはゼウスの息子で、黄金の雨から生まれたとされています。大きくなり、アテナの楯（イージスの楯といいどんな攻撃もはねかえす）と金剛の剣を持ち、ヘルメスの翼のついた靴を履いて、国を荒らしていた怪物メドウサ（蛇の髪を持ち見る者を石と変える怪物）を倒した英雄です。

この星座の一番の見頃は1月中旬で、20時頃天頂よりやや北よりの空にその輝く姿が見られるそうです。1月中旬と言えば、入試真っ只中の大事な時期です。その時期に最も輝く星座で

あるペルセウス座は、合格に向けてひたむきに頑張る受験生の姿と重なります。

お子様は、夏の苦しい学習から、素晴らしい剣と楯を手に入れられているはずで、これから受験までの期間、その力の熟成と自信を深めることに繋がっていただきたいと思えます。

これから受験に向けての塾の帰り道、お子様と夜空を眺めつつ家路につかれるのもよろしいのではないのでしょうか。

お子様は、これから入試に向けての急な坂道を上がっていかねばなりません。それを乗り切るためには、身体的な成長と精神的な成長が必要で、その身体面・精神面の両方を支えらるるには保護者の方々だけなのです。ちょっとしたお子様との会話も大事にしていきたいと思えます。